

虹

ねやがわし 社会福祉協議会だより

No.167
令和6年5月1日発行

子どもから高齢者まで
笑顔あふれる地域へ

上段:点野校区 中段:北校区 下段:楠根校区

主な記事

もしもの時に備えていますか?	2
令和6年度 事業計画と予算	3
校区福祉委員会活動紹介～啓明校区～	4
アクティブシニアのみなさんへ	5
就労準備支援事業を行っています	6
善意銀行だより	6
インフォメーション	7
迫る危機 運転ボランティアが不足しています	8

災害時に備えた地域丸ごと座談会

本会の災害時を想定した取り組みとして、災害時に備えた地域丸ごと座談会の開催を通じた、地域での話し合いの場づくりを進めています。

参加者からは、近隣住民や高齢者、障害のある方との日頃からの顔の見える関係性を大切にしたいなどの意見がありました。詳しくは2ページをご覧ください。



◆◆ねやがわし社会福祉協議会だより
167号 令和6年5月1日発行

◆◆発行者／社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会
◆◆編集者／社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会
◆◆広報編集委員会

◆◆〒572-8566 寝屋川市池田西町14-5市立池の里市民交流センター内
◆◆電話 072-838-0400 ◆◆FAX 072-838-0166
◆◆業務日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時30分

(S・I生)

ホームページ

フェイスブック

エックス(旧ツイッター)

インスタグラム

UD
FONT

見やすいユニバーサル
デザインフォントを採用
しています。

寝屋川市社協 検索

「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

迫る危機 運転ボランティアが 不足しています

平成8年から続く、移動支援ボランティア

本会では、外出が困難な高齢者や障害のある人をリフト付き福祉車両で送迎するボランティア活動に取り組んでいます。平成8年に法や制度に先駆けた取り組みとして開始し、年間4,000件を超える送迎で、利用者の移動を支えてきました。

運転手が減少 5年後には20人に

現在、約50人の運転ボランティアにより支えられていますが、ハンドルを握ることができる年齢が76歳の誕生日を迎えるまでという制限があり、5年後には20人に減少する見込みとなっています。

「運転ボランティア」 として活躍しませんか？

公共交通機関で移動が困難な高齢者や障害のある方、介助が必要な方などの移動を支援していくためにも皆さまのご協力が必要です。下記講習会を受講し、運転ボランティアとして、一緒に活動しませんか？

運転協力者認定講習会

問 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

- 日 時 6月7日(金)10時～17時30分 6月14日(金)10時～13時 ※2日とも受講が必要です
 場 所 市立保健福祉センター4階 健康指導室A・B(ほか)
 内 容 関係法令の講義や福祉車両の特性についての演習など
 対 象 市内在住、在勤の人
 ・普通免許をお持ちで、日常、車を運転されている75歳までの
 人(ペーパードライバーの人、運転に自信のない人はご遠慮ください)
 ・月1回以上活動(無償活動)できる人
 定 員 定員20人(定員になり次第締め切り)
 受講料 無料(福祉関係事業所に登録、勤務している方、上記の対象にあてはまらない方は11,500円)

断捨離には、整理整頓以外にも
さまざまなすごい効果があり、心
の健康にもいいことがあると言わ
れています。
 いつかは、片付けなければと気
になります。日々の忙しさとやる
気のなさで、なかなか手つかずにな
いました。何年もの間。
 それがなんと、娘夫婦が2ヶ月
に3回程度、2泊3日ぐらいの
ペースで計画的に来訪。今回はこ
の部屋の服、本棚。次はどこどこ
とテキパキと作業にかかります。
 「これ母さんいる? いるない?」娘
のにこつと笑いながらの質問。こ
んなの私だったら捨てるわ、顔に
あります。娘夫婦の訪問は嬉しいもあり、
娘夫婦の訪問は嬉しいもあり、
決断も必要なひととき。私の年齢
だと断捨離ではなく、終活のひと
つかも。

編集後記
ねやがわしの窓

令和6年度 事業計画 重点目標

寝屋川市社会福祉協議会は「育成」「連携」「財源」における以下の取り組みを重点的に実施します。



目標1

重層的支援体制整備事業の多機関協働事業を受託し、コミュニティソーシャルワーカーや生活困窮者自立支援事業ワーカーを中心に市担当課及び関係機関と連携・協働し、複雑困難な課題を抱えた地域住民を支援していきます。



目標3

フードドライブ活動を実施する地域貢献委員会をはじめとした地域福祉を推進する団体の活動と住民主体の地域福祉活動の連携を深め、専門職と地域住民が一体となった地域福祉活動を進めています。



目標2

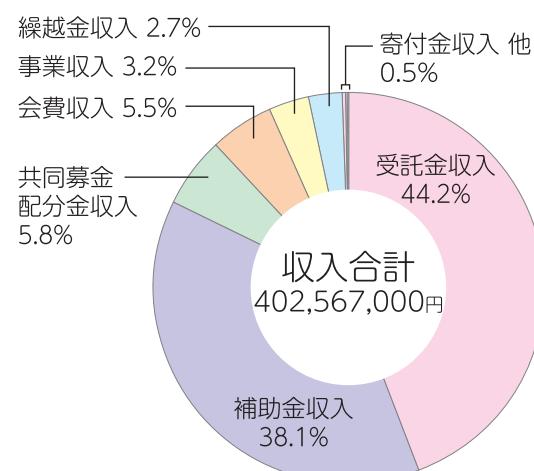
若年層に向けたボランティア養成や地域支え合い推進事業等のあらゆる取り組みを行う中で、子どもやその親、高齢者など、幅広い世代の地域住民が地域福祉の担い手となるよう育成していきます。



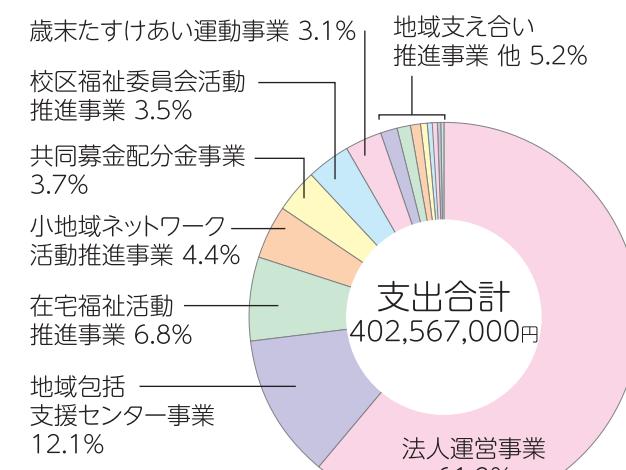
目標4

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動募金、社会福祉協議会会員募集などの自主財源を獲得する取り組みの諸課題を整理するとともに対応策を検討し、実行していきます。

令和6年度予算 収入



令和6年度予算 支出



事業計画・予算の詳細はホームページをご参考ください

問 総務課・地域福祉課 ☎ 072-838-0400

あなたはもしもの時に備えていますか

災害時に備えた地域丸ごと座談会

地域住民の困りごとを話し合い、身近な地域で日頃から顔の見える関係性とつながりづくりをするには、どのようなことが考えられるのか検討しました。災害時に想定される困りごとを出し合い、参加者からは下記の意見が出ました。



障害のある人の声

- ①地域の支援者とつながることで避難時にも安心できる。
- ②情報を手に入れにくいため伝達方法を工夫してほしい。
- ③避難所では障害種別ごとに配慮をしてほしい。

福祉委員の声

- ①要支援者との日頃からのつながりづくりが必要。
- ②要支援者との連絡の取り方を検討したい。
- ③災害時は見守りが不十分なこともある。

日頃から災害時に備えて地域で取り組む3つのこと

- ①日頃からの見守りや交流会への参加を促し、顔の見える関係づくりを行う。
- ②災害時に声かけが必要な人の把握を行う。
- ③災害時に声かけが必要な人と一緒に避難訓練を行う。

あなたができる小さな備え！今日から始めてみませんか？

- ①近隣の人とあいさつをしよう！
災害時でも日頃からのつながりは大切です。「あそこのお家には高齢者の〇〇さんがひとりで住んでいます！」、「無事に避難できているのだろうか」など、このような声で救われる命があります。
- ②避難経路や避難場所の確認をしよう！
もしもの時、冷静に行動できますか？ハザードマップや地域の掲示板などで経路や場所を確認してみてください。事前に知っておくことで落ち着いて行動が出来ます。

☆座談会を通して必要なことは日頃からの備えです。“自分にとっての備えって何だろう？” いま一度考えてみてください。☆

問 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

アクティブラジニアのみなさんへ ～みんなの「やりたい」を叶えたい～

“ボランティア”というとどんなことを想像しますか？
ボランティア活動は特別なものではありません。「手芸が得意」「話を聞くことが好き」といった、「できること」や「したいこと」を活かして毎日の生活を豊かにするものです。本会では、日々アクティブシニア*の活動が広がるよう、さまざまな取り組みを行っています。

その一例として、2月に開催した昔あそびのボランティア講座を紹介します。

*アクティブラジニア…意欲的に仕事や趣味の活動に取り組み、健康意識が高い活発な高齢者

昔あそびで楽しくボランティア！

1日目は、講師を招き、昔あそびをはじめとしたボランティア活動の魅力について、話を聞きました。参加者のみなさんが過去の経験や趣味を活かした「できること」を想像する機会となりました。2日目は、昔あそびで活躍されている先輩ボランティアの方々をお招きし、現場での体験談や思いについてお話ししていただきました。最後には、2日間を振り返ったグループワークを行い、参加者に「昔あそびを教えるボランティアの活動」を想像していただきました。

講座後の3月には、成美校区にある子ども食堂“なるみちゃん”に受講者のうち8名が伺い、コマ回しやけん玉、将棋あそびや福笑いなどを子どもたちと楽しみました。体験を終え、「次の活動はいつ?」「また子どもたちとふれあいたい」と受講者から声があがりました。

本会では、昔あそびを子どもたちと遊んでくれるボランティアをはじめ、「やりたいこと」「やってほしい人」につなげたり、「新たにこんなことを始めたい！」を形にするなど、年齢や性別、所属を問わず、さまざまなボランティア活動を応援しています。

ボランティア活動を始めることに資格はありません。あなたの、「誰かのために何かしたい」という気持ちを叶えるお手伝いを私たちにさせてもらえないか？少しでも興味や関心があれば、ぜひお声かけください。

問 地域福祉課 ☎ 072-838-0400
ねやがわし社会福祉協議会だより◆虹 No.167

～啓明小学校区～ 校区福祉委員会活動紹介 Vol.37

ボランティア部会

校区内にお住いのひとり暮らし高齢者向けにちらし寿司やポカリスエットの配布などを民生委員・児童委員と協力をしながら実施しています。この活動は見守りや安否確認を兼ねており、年3回程度の頻度で長年にわたり継続しています。対象となるひとり暮らし高齢者の皆さんは毎回楽しみに待たれています。

子育てサロン

芋掘り体験やクリスマス会など季節に応じたイベントを実施しています。秋の芋掘り体験では、ミニ運動会も開催し、親子で楽しい一日を過ごしました。

昔あそび教室

福祉委員が「達人」となり、児童にけん玉やコマ回し、竹とんぼなどのコツを伝授しました。なかには、達人の腕を上回る技を披露した児童が数人いました。

星空♥映画観賞会

小学校の校庭で、「かいけつゾロリ」の映画をみんなで鑑賞♪地域の団体さんが愛情をこめて作ったおにぎりを片手に楽しいひとときを過ごしました。また、啓明小学校児童10人がキッズボランティアとして、来場者対応や会場見回りなどで活躍しました。

問 地域福祉課 ☎ 072-838-0400
ねやがわし社会福祉協議会だより◆虹 No.167

i インフォメーション

65歳以上の市民の方へ

介護予防サポーターの募集

活動場所 高齢者施設、障害者施設
保育所などの児童施設

活動内容 利用者の話し相手、施設の草刈り、
趣味を活かした活動など

サポーターになるとどんなことがある?

- 活動するとポイントが付与され、貯まったポイントは、交付金(年間10,000円限度)にかえることができます。
- サポーター同士の交流会、スキルアップ研修、サポーター受入施設との情報交換会を開催しており、サポーター仲間(新しい友だち)をつくるきっかけがもてます。

条件 市内在住で65歳以上の方 1回(2時間程度)の登録研修の受講が必要

日 時 7月8日(月)10時~12時 申 込 7月1日(月)までに電話
場 所 保健福祉センター セミナー室 参加費 無料



子育て支援施設で紙芝居活動の様子

問 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

令和6年度

共同募金助成の申請受付が始まります。

受付期間 令和6年5月1日(水)~20日(月)

助成対象 府内で社会福祉事業や更生保護事業、その他社会福祉を目的とした事業を行う法人・団体

詳しくは下記URLからご確認ください。

<http://www.akaihane-osaka.or.jp/> (大阪府共同募金会公式ホームページ)

問 大阪府共同募金会
☎ 06-6762-8717

献血だより

400ml献血にご協力ください

～献血は命をつなぐことのできるボランティアです～

あなたの善意の献血で多くの命を救うことが出来ます。全国的に血液が不足している状況の中、一人でも多くの方に献血のご協力ををお願いします。

なお、献血当日は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いしています。

都合により、日時・場所が変更される場合があります。

日 程	受付時間	実施予定場所
5月16日 (木)	10時~16時30分(休:12時~13時)	京阪寝屋川市駅東口前
5月17日 (金)	10時~12時	コナノ寝屋川昭栄店
6月 4日 (火)	10時~12時	コナノ東寝屋川店
6月20日 (木)	10時~12時	ダイエー寝屋川中神田店

問 北大阪赤十字血液センター ☎ 072-632-4747



能登半島地震

災害義援金

本会では、能登半島地震の災害義援金を受け付けています。義援金は、本会窓口のほか、市役所本庁1階市民活動振興室または総合案内、各シティステーション、各コミュニティセンターで受け付けています。

お預かりしました募金は、被災地の方がたの生活支援活動に役立てられます。みなさまのご協力、よろしくお願いします。
(物品の受け付けはできません)



就労準備支援事業を行っています

・ 少しづつゆっくりと生活リズムを整えます・

就労準備支援事業では、生活リズムを整えることを目標に取り組んでいます。

本会では、「将来的に就職を目指したいが、その前に生活リズムや生活習慣を整えたい」という相談をよくお聞きします。

生活習慣を整えるためには朝の時間帯から生活を開始することが大事です。まずは、本会事務所へ朝の時間帯に来所を促し、生活リズムを整える取り組みを行っています。

頻度や時間帯は相談支援員と話し合って、その方に合わせた無理のない間隔・時間から始めます。「仕事に就くことができる生活習慣」を身につけることを目指しています。

・ カードゲームや木工製作も・

他の取り組み例としてカードゲームや木工製作を行っています。カードゲームは他者との関わりの気づきの促しであったり、モノを完成させる工程体験などを通じて、少しづつ仕事に必要なスキルを身につけていきます。

障害や病気などの理由で就労困難な方や社会復帰や職業復帰を目指している方は本会にご相談ください。

問 生活支援課 ☎ 072-812-2040



インテリアチェアを組み立てる様子

善意銀行だより

あたたかいご寄付をありがとうございました!♥

(令和6年1月1日~令和6年3月31日) 敬称略

現金の部

預託者氏名
寝屋川市グラウンド・ゴルフ協会
匿名 2件

一般寄付金への寄付金合計は
21,550円でした。

市民のみなさまから寄せられた善意のお金や品物をお預かりし、必要としている個人や福祉関係機関・団体などに払い出しをする取り組みです。

「寄付金を活用してほしい」「物品を寄付したい」などございましたら下記の連絡先までお願いします。

<お願い>お受けできる物品は、新品(相当)のものに限ります。ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

問 生活支援課 ☎ 072-812-2040

物品の部

預託者氏名	品 名
ケアハウス ロイヤルライフカミダ	長期保存米
岡嶋 由美子	からだ拭き
市環境総務課	飲料、長期保存米、缶詰等
特別養護老人ホーム 東神田の里	加工食品、飲料等
特別養護老人ホーム 和の里	レトルト食品
有限会社 にし尾	精米
すばる・北斗福祉作業所	精米
明徳保育園	レトルト食品、缶詰等
こまどりこども園	レトルト食品、缶詰等
栄光会	加工食品
匿名 4件	長期保存米、袋麺、加工食品等